

2020年1月期 4月度 月次業績動向(連結)(2019年3月21日～2019年4月20日)

2019年6月3日

会社名 ピーブル株式会社

(<https://www.people-kk.co.jp/>)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐淵真人

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

(連結業績)

科目	月次の対比			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積期間の対比》		
	2019年1月期 4月度	2020年1月期 4月度	前年 同月比	18/1/21～ 18/4/20	2019/1/21～ 2019/4/20	注)前年 同期間比	17/4/21～ 18/4/20	2018/4/21～ 2019/4/20	注)前年 同期間比
注1.) 売上高	428,846	340,636	79.4%	940,908	770,344	81.9%	4,158,620	3,975,500	95.6%
営業利益	47,165	26,891	57.0%	107,222	36,085	33.7%	453,613	355,844	78.4%
経常利益	44,915	26,445	58.9%	105,014	35,579	33.9%	442,286	348,473	78.8%
税引前利益	44,915	26,445	58.9%	105,014	35,579	33.9%	442,286	348,473	78.8%

注1) 当期より損益実績につきましては、月次業績においても前期・当期ともに連結金額にて記載しております。

注2) 流動資産	2,025,131	1,957,623	96.7%
固定資産	176,597	228,484	129.4%
流動負債	351,540	351,217	99.9%
固定負債	-	3,840	N/A
純資産	1,850,188	1,831,050	99.0%
総資産	2,201,728	2,186,106	99.3%

注2) ・貸借対照表実績数値につきましては、四半期末に当たりますため、連結にて記載しております。

・「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を2020年1月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。2019年1月期4月度の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

商品別売上高

商品カテゴリー名	月次の対比(連結)			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積期間の対比》		
	2019年1月期 4月度	2020年1月期 4月度	当期間 構成比	18/1/21～ 18/4/20	2019/1/21～ 2019/4/20	当期間 構成比	17/4/21～ 18/4/20	2018/4/21～ 2019/4/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	148,483	132,563	38.9%	322,806	312,515	34.3%	1,417,131	1,351,951	34.0%
女兒玩具	37,783	39,625	11.6%	108,970	80,315	11.6%	564,999	438,886	11.0%
遊具・乗り物	60,359	72,757	21.4%	141,439	152,355	15.0%	509,955	489,753	12.3%
海外販売、その他	182,221	95,691	28.1%	367,692	225,158	39.1%	1,666,535	1,694,910	42.6%
合計	428,846	340,636	100.0%	940,908	770,344	100.0%	4,158,620	3,975,500	100.0%

4月度新発売およびリニューアル商品

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税別)
乳児・知育玩具	「5種の知脳ボタンで脳が育つ! 知脳リモコン」	¥1,700
	「うちの赤ちゃん世界ー 全身を刺激セルフメリー」	¥1,980
女兒玩具	お人形「あたしがママよ 赤ちゃんぼぼちゃん」	¥5,000
	「ぼぼちゃんのおしゃべり弁当」(リニューアル)	¥1,980
	「ぼぼちゃんのごくごくペットボトル ぶどう」	¥780
その他	「1歳には知育クレヨン」	¥1,680
	「Bebe Pocket Plus」(チャコールグレー、ネイビーブルー)計2色	各 ¥4,000
	「テディハグ ママスイング+」	オープン価格

当4月度は、好調な自転車シリーズの出荷を軸に、玩具各種・育児用品にもGW10連休に向け前倒しの出荷依頼が相次ぎ、国内販売が売上を底上げした一方、海外販売が単月で極端に縮小したこと起因し、総売上高は3億4千万円、前年同月比20.6%減となりました。海外販売の当月縮小の主因は、米国向け「Magna-Tiles」の計画変更により、当月計画分は次月5月度に移行し第2四半期に出荷が集中する見込みです。

国内の玩具市場では、GW長期休暇を前にセルアウトは買い控えが影響する等厳しい状況ですが、当社商品への期待から想定以上に出荷されました。中でも低迷していた女兒玩具のお人形シリーズでは、「あたしがママよ 赤ちゃんぼぼちゃん」(税別¥5,000)、「ぼぼちゃんのごくごくペットボトルぶどう」(税別¥780)など新製品発売によるセルインの他、GW商戦に向けお道具の補充注文などが重なり、単月で前年を超える出荷となりました。

また、当月はチャレンジ新商材の発売も、流通の期待を集めています。

1歳のお絵かきデビューにふさわしい「両手描き」クレヨンと、お絵かきへの興味を引き出すDVDをセットした「1歳には知育クレヨン」(税別¥1,680)は、玩具の領域を超え、潜在する知育需要掘り起こしへのチャレンジとなります。店頭モニターを活用したコーナー展開など、積極的な店頭露出を開始しています。

加えて、1歳のいたずらアイテムとして人気急上昇中、テレビリモコンの「軽さ」と「薄さ」をリアルに再現した「知脳リモコン」(税別¥1,700)を発売し、また、乳幼児向けでは、赤ちゃんが手足をバタバタさせる時期におひざに乗せると上部のキリンが大きく揺れ、カシャカシャ音や動きでお相手してくれる「全身を刺激セルフメリー」(税別1,980円)が、SNSママモニターさんによる投稿をきっかけに指名買いにつながり、好調な初動を見せています。

好調な自転車シリーズでは「ケッターサイクル」の補充が活発化し、育児用品シリーズではSNSで人気のチェア「テディハグシリーズ」に、赤ちゃんが落ち着くママ抱っこ「揺れ」を再現した「テディハグ ママスイング+」(オープン価格)と、ユーザーの声からより使いやすく改良した「Bebe Pocket Plus」(税別¥4,000)を発売開始いたしました。

なお、第1四半期連結累計期間業績の詳細は、本日開示の「2020年1月度 第1四半期決算短信(連結)」をご参照ください。